

Buddycom Fit

Buddycom_Setup_Guide v1.0.1



Produced by  SCIENCE ARTS

目次

1. 製品情報	2
1.1. 各部名称	2
1.2. スペック	2
1.3. LED 表示について	3
1.4. 充電方法	3
1.5. 各ボタンの機能	3
1.6. ペ어링方法	4
1.7. リセット方法	4
1.8. ソフトウェアの再起動方法	4
2. Buddycom との連携	5
2.1. 前提バージョン	5
2.2. Android 版 Buddycom アプリの設定	5
2.3. iOS 版 Buddycom アプリの設定	5
2.3.1. PTT ボタンの連携ができない場合	6
2.4. PTT ボタン動作の変更	6
2.5. 電話への応答	6

1. 製品情報

1.1. 各部名称

左耳装着時

右耳装着時



- ①マイク
- ②PTT ボタン
- ③タッチセンサー

- ④LED ランプ
- ⑤充電端子
- ⑥シリアルナンバー

1.2. スペック

連続待機時間：10.5 時間

充電時間：1.5 時間

防水 / 防塵: IPX4

重量：18 g

動作時環境温度：0～40°C

充電推奨温度：10～35°C

外部接続：マグネット充電端子

適合規格：Bluetooth 5.2

送信出力：Class1

対応コーデック：SBC、AAC

通信距離：最大約 10m (*使用環境により異なる)

対応プロファイル：A2DP、AVRCP、HSP、HFP

5V を超える充電器を使用しないでください。廉価製品の場合は、5V の充電器でも 5V を超える電圧が出力されることがありますのでご注意ください。

1.3. LED 表示について

マイクの状態	LED 表示	LED 色
電源 ON	2 秒点灯	青
電源 OFF	2 秒点灯	赤
ペアリングモード	点滅	赤青交互
Bluetooth 接続中	3 秒間隔で点滅	青
Bluetooth 接続中 (電池残量わずか)	1 分間隔で点滅	赤
充電時	点灯	赤
充電完了時	点灯後消灯	青→消灯
リセット時	3 秒点灯	紫

1.4. 充電方法

充電には USB 充電ケーブルを使用してください。

- 1) 充電ケーブルをパソコンの USB 端子、あるいは市販の AC アダプタ (DC5V/0.5A 以上対応) に接続し、マグネット端子を Buddycom Fit の充電端子に接続します。
- 2) 充電中は LED が赤色に点灯します。
- 3) 充電が完了すると LED が青色に数秒点灯した後、消灯します。

※Buddycom Fit の電源を入れた際に電池残量がアナウンスされます。

電池残量	アナウンス内容
約 70%以上	バッテリーハイ
約 70~20%	バッテリーミディアム
約 20%未満	バッテリーロー

1.5. 各ボタンの機能

ボタン名称	動作
タッチセンサー	電源 ON (電源 OFF の状態で 5 秒長押し) 電源 OFF (電源 ON の状態で 10 秒長押し) リセット (電源 OFF の状態から 10 秒間長押し) 電話の受話 (着信中に 1 秒間長押し) 電話の終話 (通話中に 1 秒間長押し) 通話拒否 (着信中に 2 回タップ) ソフトウェアの再起動 (※操作方法は 1.8 章をご参照ください)
PTT ボタン	ボタン押下中通話 ON (※Buddycom 連携時のみ)

1.6. ペ어링方法

- 1) タッチセンサーを 5 秒長押しして Buddycom Fit の電源を入れます。
- 2) 初回接続、リセット後の場合、「ペ어링」のアナウンスの後、LED が赤と青で交互に点滅します。
- 3) スマートフォンの Bluetooth 設定画面から「EFDF1-xxxx」を選択し、接続を行います。
xxxx はシリアルナンバーです。シリアルナンバーはブームマイクの内側に表示されます。



<ペ어링モードについて>

Buddycom Fit は電源ボタン（タッチセンサー）の長押し等による手動でのペ어링モードの切り替えはできません。一旦リセットをしてから電源をオンにするか、以下のいずれかの状態により自動的にペ어링モードになります。

- ✓ スマートフォンから接続を切断した場合
- ✓ スマートフォンとの接続ができない状態が 3 分間継続した場合
- ✓ 電源オンした後に、直前にペ어링したデバイスと 15 秒間接続できない場合

1.7. リセット方法

連携できない、ボタンが反応しないなど、正しく動作をしない場合は、リセットをお試しく下さい。

- 1) 電源 OFF の状態でタッチセンサーを 10 秒間長押しします。
- 2) 「パワーオン」「バッテリー～」 「ペ어링」等の音声アナウンスが流れている間も長押しを継続してください。10 秒長押し後電子音が鳴り、LED が紫色に 3 秒間点灯します。
- 3) 自動で電源が OFF になり、リセット完了です。

1.8. ソフトウェアの再起動方法

Buddycom Fit の電源が入らない場合には、ソフトウェアの再起動をお試しく下さい。

- 1) Buddycom Fit のタッチセンサーに 5 回（2 秒以内に 4 回連続で短押しして、最後の 5 回目を 5 秒間長押し）タッチします。
- 2) Buddycom Fit の LED が青色で 2 秒点灯して、電源が ON になったことを確認します。

操作方法は、以下の FAQ 記事に掲載している動画を参考にしてください。

<https://support.buddycom.net/faq/faq144/>

2. Buddycom との連携

2.1. 前提バージョン

Buddycom Fit を利用するには、以下のバージョンの Buddycom アプリが必要です。

OS	Buddycom アプリのバージョン
Android	24.110 以上
iOS	24.110 以上

2.2. Android 版 Buddycom アプリの設定

Android 版 Buddycom アプリでは、特に設定は必要ありません。ペアリングされている状態で、Buddycom アプリを起動するだけで利用できるようになります。

2.3. iOS 版 Buddycom アプリの設定

ペアリングされている状態で Buddycom アプリを起動するだけで利用できるようになりますが、PTT ボタンを押してから、Buddycom の発話ができるようになるまでの時間をできるだけ短くするために、「マイクスタンバイを有効にする」の設定を、以下の手順に従って「ON」にしてください。

- 1) 画面右上の設定（歯車のボタン）をタップします。
- 2) 「トーク」をタップします。
- 3) 「マイクスタンバイを有効にする」を「ON」にします。



2.3.1. PTT ボタンの連携ができない場合

連携できない場合、下記の設定をご確認ください。

- 1) Buddycom の設定画面にて「デバイスの設定」を選択します。
- 2) 自動連携を押下します。連携中のデバイスに「EFDF1-xxxx」が表示され、連携が完了します。



2.4. PTT ボタン動作の変更

PTT ボタンの通話動作は、Buddycom アプリの設定で「ホールド（押しながら通話）」と「トグル（押して通話開始/終了）」の切り替えができます。

変更方法

- 1) Buddycom アプリの設定画面の「トーク」をタップします。
- 2) トーク設定画面の「外部ボタンの動作」にて、ボタンの動作を選択します。

2.5. 電話への応答

2.5.1. Buddycom Fit 操作で応答

外線電話がかかってきた場合はタッチセンサーで受話操作ができます。

外線電話が終了すると自動的に Buddycom に復帰します。

外線電話の操作	動作
外線電話着信に応答する場合	タッチセンサーを1秒長押しして応答
外線電話を終了する場合	タッチセンサーを1秒長押しして終了
外線電話を拒否する場合	タッチセンサーを2回タップして拒否



2.5.2. iPhone の本体で電話の発話/受話した場合の注意事項

Buddycom Fit ではなく iPhone 本体のスピーカーとマイクで電話の発話、または、受話したあとに、Buddycom の音声は本体のスピーカーで再生される場合は、以下のいずれかの方法でスピーカーの出力先を Buddycom Fit に戻してください。

- ① 電話を切る直前にオーディオを押して「EFDF1-xxxx」を選択します。
- ② 電話を終了した後に Buddycom の設定画面の「音声出力先」をタップして、出力先を「EFDF1-xxxx」に切り替えます。

① 電話を切る直前に切り替え



② 電話を終了した後に切り替え



電話を終話する際に、スピーカーの出力先の切り替えが不要となるように、iPhone 本体の操作での電話応答でも本体のスピーカーではなく、Buddycom Fit で応答できるよう通話オーディオルーティングを設定されることをお奨めしております。

iPhone の設定を開いて、「アクセシビリティ>タッチ>通話オーディオルーティング」の順にタップして、「Bluetooth ヘッドセット」を選択してください。この設定により、iPhone 本体の操作で電話応答した場合にも Buddycom Fit で応答し、通話終了時のスピーカーの切り替えが不要となります。